

紹介受診重点医療機関の選定について（萩医療圏）

資料3

1 基準と意向が合致するもの ※県HPにおいて医療機関名、所在地等公表予定（8月1日付）

	医療機関名	①基準の確認 〔初診40%以上かつ再診25%以上〕	②意向	選定の 方向性	病床数	備考
1	都志見病院	○（初診53.1% 再診35.6%）	○	○	234	一般病床175床、療養病床59床

※紹介受診重点医療機関のうち、一般病床200床以上の病院は紹介状がない患者等の外来受診時の定額負担の対象となる。

2 基準と意向が合致しないもの（要協議）

	医療機関名	①基準の確認 〔初診40%以上かつ再診25%以上〕	②意向	選定の 方向性	病床数	備考
1	萩市民病院	—（初診52.6% 再診24.9%）	○	要協議	100	意向はあるが基準を満たさない場合に参考にする紹介率・逆紹介率の水準 〔紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上〕 紹介率45.9% 逆紹介率44.4%

### 3 基準と意向が合致しない理由について

医療機関名	紹介受診重点医療機関となる意向がある理由
1 萩市民病院	<p>・当院の現状について、5疾病では「心筋梗塞等の心血管疾患」の急性期の機能、「がん（子宮がんを除く）」の標準的な診療機能、「糖尿病」は慢性期合併症の治療として腎不全の治療を行う機能を有する医療機関としての役割を果たしている。 また、5事業における「救急医療」は、病院群輪番制病院として、「へき地医療」はへき地医療拠点病院としてへき地の診療を支援し、「小児医療」は地域に必要な小児医療を提供するなど、それぞれの役割を果たしている。今後も、「急性心筋梗塞」、「小児医療」、「救急医療」、「へき地医療」など現在の役割を堅持することを目指している。</p> <p>・<u>外来診療は原則予約制としており、他医療機関からの受診の際は、紹介状を持参するようお願いをしているものの、紹介を経ずに受診する患者も一定数存在するため、混雑等により支障をきたしている。</u></p> <p>・<u>重点外来に係る基準のうち再診に係る基準（初診52.6% 再診24.9%）及び参考水準のうち紹介率の水準（紹介率45.9% 逆紹介率44.4%）を満たしていないが、参考水準については、同一開設者の国保診療所、休日診療所との紹介・逆紹介はカウントされないため低い値となっており、国の定める水準とほぼ同水準にあると判断している。</u></p> <p>・こうした外来診療の実施状況等を踏まえ、紹介受診重点医療機関に選定されることによって、さらなるスムーズな受診、勤務医の負担軽減、医師働き方改革につながり、住民負担が軽減されることが期待される。</p>